



クラブカレンダー (2月8日現在での行事結果と予定です。予定は以後追加変更されることが御座います。)		
2月行事	3月行事	4月行事
1 理事会	1	1
2	2	2
3	3	3
4	4	4 理事会
5	5	5
6	6	6
7 地区若手リーダー育成研修会(7~8日)	7 理事会	7
8 第一例会(JC表敬訪問)	8	8
9	9	9
10	10	10
11	11	11 第一例会 献眼者慰霊祭
12	12	12
13	13 プロウォーキング 第一例会	13
14	14 令和5年度社会福祉協議会第3回評議員会	14
15	15	15
16 第3事業(保健)委員会	16	16
17	17	17
18	18 クラブ第一副会長セミナー	18
19	19 令和5年度共同募金委員会 第3回運営委員会	19
20	20	20
21 尾張旭市地域安全推進協議会	21	21 台湾訪問(周年式典樹林獅子会)
22 尾張旭まつり実行委員会	22	22
23 第二例会(長期在籍会員表彰式)	23 周年式典 春日井中央LC	23
24	24	24
25	25	25 第二例会
26 6R・2Z第3回ガバナー諮問委員会	26	26
27	27	27
28	28	28 334-A地区第70回年次大会
29 令和5年度新春ゴルフ大会	29	29
	30 さくらまつり(献血活動) 例会振替	30
	31	

カレンダー略記の注釈

- MD 複合地区
- R リジョン
- Z ゾーン
- G ガバナー
- ZC ゾーンチェアパーソン
- M マーケティング

1月出席率			
第一例会	1月11日	77.27%	
第二例会	1月25日	79.55%	



会報誌
電子版



献眼・献腎連絡先

- 提供の連絡先
愛知県救急医療情報センター内のアイバンク窓口
TEL : (052)262-1100
- 公益財団法人 愛知県アイバンク協会
TEL : (052)263-0832
- 公益財団法人 愛知腎臓財団
TEL : (052)962-6129

尾張旭ライオンズクラブ会報

No.391 2024年2月22日発行
 事務局 尾張旭市東大道町原田2570-3
 尾張旭市商工会館内
 TEL:(0561)53-7114 FAX:(0561)52-2927
 E-mail : owariasahilc@arion.ocn.ne.jp
 http://www.owariasahi-lions.jp
 会長 須寄 昭
 幹事 岩崎 巖
 編集委員長 赤川 和夫

ライオンズクラブ国際協会モットー : We Serve (われわれは奉仕する)
 334複合地区スローガン : 楽しく広げようライオンズブランド
 334-A地区スローガン : 小さな選択が世界を変える We serve
 クラブ会長スローガン : 温故知新 心ひとつに We Serve

瀬戸LC第1532回 尾張旭LC第1268回
 新年合同懇親例会
 1月11日(木) 18:00～ ホテルプラザ勝川
 会長 L須崎 昭 挨拶



新年のご挨拶の前に能登半島沖地震で犠牲になられた方及びそのご遺族に謹んでお悔やみ申し上げます。また今なお行方不明のご家族がいらっしゃる方々、そして避難所で不自由な生活を強いられてる方々に心よりお見舞い申し上げます。また先ほどはご参会の皆様にご協力いただき誠にありがとうございました。

さて新年早々のこの地震でありましたが、間違いなく時は刻まれ、今日もうすでに11日であります。昨年より捜査が進んでおります政界を揺るがす裏金問題で政府与党は大荒れに荒れています。一方では33年ぶりといわれるバブル期以降の株高、これも実感を伴わない、不思議な現象とも思われます。

よくこれまでも、年頭のあいさつの際、「激動の時代」あるいは「先行き不透明な時代」などと言われますが、世界情勢などの要素をこれに加えますと、いよいよ混迷の極みともいえるのではないのでしょうか。しかし、私たちはこのライオンズクラブの活動を止めることはできません。私たちが生活し、働き続けると同じように。

このような激動し、混迷し、天災に見舞われたクラブも多い中で今日こうして、親クラブの瀬戸ライオンズクラブの皆様とわれわれ尾張旭ライオンズクラブが親しく合同例会を開催できる幸せに感謝し、これらの方がたに思いを致しつつ例会・懇親会をお楽しみいただけたらと思います。甚だ簡単ではございますが開会のご挨拶とさせていただきます。



年男おめでとう (辰年)

L太田 武人(S15) L佐藤 勝美(S27) L花村 利光(S39)
 L三宅 郁馬(S39) L高木 護(S51)



尾張旭LC 第1269回例会
 1月25日(木) 12:30～ 尾張旭市商工会館2階
 会長 L須崎 昭 挨拶



2024年ももう25日、もう2月は目前です。今日はいつものZCL服部、キャビネット委員長と並んで名誉会員市長L柴田にお越しいただきました。1月1日の能登半島地震の発災以来、まさに公務御多忙中でして、昼食もそこそこにご参加いただいております。後ほどそのあたりのお話もあろうかと思っておりますのでよろしくお願いたします。

さて今日は、普段の私は締めたことのないネクタイをして参りました。どうしたんだ?という反応がございませうが、これには訳がございませう。実は今日はある本のご紹介をしたいと思っております。

『異彩を、放て。ー「ヘラルボニー」が福祉×アートで世界を変えるー』

この本を読んで感動しました。著者は松田文登、松田高弥という平成3年生まれの子の双子の兄弟、兄弟には4つ上の知的障害の兄がおります。「あーその手の話か」と思われるかも知れませうね。多分違うと思っております。

なぜ感動したかと言いますと、障害のある方は「何か足りない」[支援を必要とする]ばかりではなく、並外れた集中力と研ぎ澄まされた感性という、人が大人になるに従い失うものを子供のようには持ち続けている。この兄弟は、お兄さんがそうであったからということもありますが、当然のように「知的障害のある」兄の存在を疎ましく思い、中学生の頃、障がい者を兄に持つということに決意し、自ら非行グループに入ることで自分を守るという経験をしています。

高校を卒業し帰郷したある日、母親の勧めである美術館を訪ねたことがきっかけで障がい者の放つ才能のほとばしりに衝撃を受け、社会から「障害を取り除く」ことを使命として会社を立ち上げました。この国の一番の障害は「障がい者」という言葉だ。というメッセージを携えて。

障がい者を「社会の障害」にさせないためにあらゆる活動に取り組んだ。その一つの形がこのネクタイです。このデザイン、ずいぶん個性的だと思われませんか。彼らの作る製品は、みな障害を持つ「デザイナー」、そのデザインを、忠実に表現するため、労をいとわずコストをかけます。ですから、銀座田屋、一流メーカーを口説きに口説いて追ってもらおうというこだわり。プリントではなく、本物の織でデザインを精緻に再現する。

長くて押しつけがましい話になりましたが、こういうことで障害を持つ方と障壁のない社会づくりに一役買えたら素晴らしいことではないかなと思っております。ご紹介させていただきます。



公認ガイディング・ライオン授与 6R・2Z・ZC L服部 由正



来賓挨拶 尾張旭市長 柴田 浩様



皆さん、こんにちは。尾張旭市長の柴田です。皆様には、健やかなお正月を迎えられたことと、お喜び申し上げます。

時間をいただき本日は、能登半島地震についてお話をさせていただきます。ご存じの正月早々、元日に能登地方に大変大きな地震が発災し、多くの方が亡くなられました。ご冥福をお祈りするとともに、被災された方々にお見舞いを申し上げます。

本市は、輪島市と災害協定を結んでいるご縁もあり、国や県の要請とは別に、本市独自の支援を継続的に行ってまいりたいと考えています。現在は、七尾市に出ている給水車が一旦引き上げとなり、志賀町に罹災証明書発行の職員を派遣中、消防隊はちょうど本日、第9次の隊が輪島市へ出発しました。

輪島市長さんとは、5日にスマホへ先遣隊の御礼の電話をいただき、19日には支援物資の御礼のショートメールをいただきました。ただ、市職員は支援物資の使用を跨膳せざるを得ない雰囲気ということなので、次は本市職員の寄付で、輪島市職員向けに物資を送ろうと計画中です。因みに、私は輪島市長さん宛に、2回目のトラック便で、下着、ヒートテックを送りました。

そして仕事柄、現地の惨状を見聞きするほどに、本市が平穩であることの有難さ、普通の暮らしができる幸せに感謝するわけです。皆さまには、長期にわたり、温かいお気持ちをお寄せいただければ幸いです。どうぞ、よろしくお願いたします。

喜寿おめでとう L服部 正勝 L服部 由正
 1月 誕生日おめでとう



L服部 正勝(1/2 76歳) L佐藤 勝美(1/10 72歳)
 L柿沢 英樹(1/18 53歳) L服部 由正(1/21 76歳)
 L太田 武人(1/25 84歳) L出崎 浩貴(1/30 63歳)

1月 奥様誕生日おめでとう

畠山こずえ様 (1/10 L畠山 義光)

22-23年度クラブ優秀賞 前年度会長 L花村 利光



会員キー賞 メンバーシップ・キー L内田 敏介
 メンバーシップアドバンスメント・キー L松原 孝



会員スピーチ L藤原 東沢



2007年入会して17年たちました。その間色々な役をやらせて頂きました。その中でも特に印象に残っているのは会長、幹事はもちろんですが一番最初にやらせて頂いた、五献委員長(保健委員長)と、計画委員長です。楽しく、一生懸命やらせて頂きました。

あと、ゴルフは50年しましたが、30年前の森林公園のクラブ競技でベスグロ優勝したのが唯一の自慢です。それと、運が良かった昨年のホールインワンです。はなはだ簡単ですがスピーチに変えさせていただきます。

会員スピーチ L瀬藤 敏弘



自己紹介をしようと思ったのですが、自慢話をした方が面白いと思ったので、自慢話を3つしたいと思います。

1つ、野球を中学3年間高校2年間、5年間野球少年でした。旭中学校でキャプテン特待生で東邦高校入学、旭中から鬼頭と私くし2人大府中学校から3人山倉(巨人に入った)と野々村、大畑ほかに、岡本、新美、磯部8人が特待生でした。1年の夏に甲子園に行きました。

2つ、ゴルフホールインワン、39才、森林東コースの2番ホールでした。続く3番ホールでバーディーを取ったのです。ホールインワンの次のホールでバーディーは、自分でもすごいと思えました。その日のスコアは74でした。自分のハイスコアは72、50人のコンペでベスグロでした。

3つ、私くしはライオンズに入会して15年、その間に例会が360回、その間に欠席は2回だけです。父の葬儀と風邪で休んだと思っております。

編集後記

2024年2月号をお読み下さりありがとうございます。1月第二例会では能登半島地震に関して柴田市長からお話がありました。2月現在も輪島市災害支援金の受付は行われております。被災者の皆様が1日でも早く平穩な日常へ戻れますよう、お祈り申し上げます。